



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月6日

上場会社名 株式会社銀座ルノアール 上場取引所 東  
 コード番号 9853 URL <http://www.ginza-renoir.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小宮山 文男  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長管理本部長 (氏名) 猪狩 安往 TEL 03-5342-0881  
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	3,591	5.8	202	△27.9	224	△25.7	112	△23.2
26年3月期第2四半期	3,393	3.9	281	60.1	301	51.7	146	95.7

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 113百万円 (△26.4%) 26年3月期第2四半期 153百万円 (116.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	18.57	18.31
26年3月期第2四半期	24.29	24.11

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	6,315	5,194	81.7	853.02
26年3月期	6,400	5,130	79.6	842.20

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 5,159百万円 26年3月期 5,094百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,398	9.2	518	30.4	554	23.5	271	50.5	45.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	6,252,004株	26年3月期	6,252,004株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	203,504株	26年3月期	203,504株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	6,048,500株	26年3月期2Q	6,021,554株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来についての記述等に関する注意)

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や金融緩和により円安・株高傾向が続き、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

一方で、輸入原材料価格の上昇や消費税増税による駆け込み需要の反動も懸念され、依然として先行き不透明な状況となっております。

当社グループが属する喫茶業界におきましては、消費税増税の影響は総じて限定的で堅調に推移いたしました。夏場の天候不順や人手不足を背景とした人件費高騰に加え、出店立地の選択において、業種・業態を超えた競争も激化しており、依然として厳しい経営環境が続くものと思われま。

このような状況の中、当社グループは平成26年4月浅草新仲見世通り店及びBLENZCOFFEE田町三田口店を、5月ミヤマ珈琲練馬春日町店、8月新有楽町ビル店及び東池袋1丁目店を新規オープンし、平成26年7月田町三田口駅前店を改装オープンいたしました。

店舗数につきましては、平成26年8月阿佐ヶ谷南口駅前店を閉店いたしましたので116店舗（内1店舗はFC）となりました。

今後も、更にお客様に求められる価値観を提供し続けることが出来るよう、より高品質の商品やホスピタリティあふれるサービスの提供に努めてまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,591百万円（前年同期比198百万円増）、営業利益は202百万円（前年同期比78百万円減）、経常利益は224百万円（前年同期比77百万円減）、四半期純利益は112百万円（前年同期比33百万円減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計年度末の総資産は、6,315百万円となり前連結会計年度末に比べ85百万円の減少となりました。これは主に、有形固定資産が57百万円増加したものの、現金及び預金が148百万円減少したこと等によるものであります。

負債は1,120百万円となり前連結会計年度末に比べ149百万円の減少となりました。これは主に、未払法人税等が56百万円、賞与引当金が25百万円、その他固定負債が38百万円減少したこと等によるものであります。

また、純資産は5,194百万円となり前連結会計年度末に比べ64百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が63百万円増加したこと等によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は81.7%（前連結会計年度末は79.6%）となりました。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、1,573百万円となり前連結会計年度末に比べ148百万円減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は155百万円（前年同期比125百万円減）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が215百万円、減価償却費が124百万円計上されたものの、法人税等の支払額が159百万円あったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は227百万円（前年同期比217百万円増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が189百万円、敷金及び保証金の差入による支出が70百万円あったものの、敷金及び保証金の回収による収入が41百万円あったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は75百万円（前年同期比32百万円増）となりました。これは主に、配当金の支払額が48百万円及びリース債務の返済による支出が27百万円あったことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。なお、通期の業績予想につきましては、現時点では平成26年5月8日の「平成26年3月期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	1,765,748	1,617,026
売掛金	34,667	19,134
有価証券	1,505	504
商品	26,394	30,874
貯蔵品	4,067	—
繰延税金資産	71,307	71,307
その他	161,398	159,146
流動資産合計	2,065,087	1,897,992
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物	3,316,386	3,453,513
減価償却累計額	△2,200,827	△2,270,051
建物(純額)	1,115,558	1,183,461
工具、器具及び備品	339,700	351,069
減価償却累計額	△301,597	△300,279
工具、器具及び備品(純額)	38,102	50,790
土地	518,173	518,173
リース資産	226,272	226,272
減価償却累計額	△3,771	△26,398
リース資産(純額)	222,500	199,873
その他	2,454	2,454
減価償却累計額	△899	△1,210
その他(純額)	1,554	1,243
有形固定資産合計	1,895,889	1,953,542
<b>無形固定資産</b>		
商標権	5,204	4,163
ソフトウェア	11,468	9,450
無形固定資産合計	16,673	13,614
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	161,989	164,435
長期貸付金	92,266	87,059
敷金及び保証金	1,924,644	1,949,356
繰延税金資産	113,758	112,734
その他	136,537	143,027
貸倒引当金	△6,212	△6,212
投資その他の資産合計	2,422,984	2,450,401
固定資産合計	4,335,547	4,417,558
資産合計	6,400,635	6,315,550

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	84,156	84,029
短期借入金	80,000	80,000
リース債務	51,476	47,517
未払法人税等	171,726	115,621
賞与引当金	80,740	55,070
株主優待引当金	19,905	9,279
その他	305,457	303,526
流動負債合計	793,462	695,043
固定負債		
リース債務	186,108	162,350
役員退職慰労引当金	97,525	104,198
退職給付に係る負債	113,659	117,802
その他	79,764	41,239
固定負債合計	477,058	425,591
負債合計	1,270,521	1,120,634
純資産の部		
株主資本		
資本金	771,682	771,682
資本剰余金	1,063,984	1,063,984
利益剰余金	3,324,830	3,388,768
自己株式	△86,249	△86,249
株主資本合計	5,074,247	5,138,184
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,801	21,306
その他の包括利益累計額合計	19,801	21,306
少数株主持分	36,064	35,425
純資産合計	5,130,113	5,194,915
負債純資産合計	6,400,635	6,315,550

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	3,393,210	3,591,258
売上原価	421,456	466,259
売上総利益	2,971,753	3,124,998
販売費及び一般管理費	2,690,594	2,922,296
営業利益	281,159	202,702
営業外収益		
受取利息	868	1,811
受取配当金	624	730
受取家賃	36,724	29,623
投資有価証券評価益	—	420
その他	5,452	8,819
営業外収益合計	43,669	41,405
営業外費用		
支払利息	481	277
不動産賃貸費用	18,755	13,650
その他	3,696	5,720
営業外費用合計	22,933	19,648
経常利益	301,895	224,459
特別利益		
受取補償金	—	13,064
特別利益合計	—	13,064
特別損失		
固定資産廃棄損	3,369	779
減損損失	—	21,106
特別損失合計	3,369	21,885
税金等調整前四半期純利益	298,525	215,637
法人税等	151,414	103,952
少数株主損益調整前四半期純利益	147,111	111,685
少数株主利益又は少数株主損失(△)	845	△639
四半期純利益	146,265	112,325



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	147,111	111,685
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,641	1,504
その他の包括利益合計	6,641	1,504
四半期包括利益	153,752	113,190
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	152,907	113,830
少数株主に係る四半期包括利益	845	△639

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	298,525	215,637
減価償却費	98,993	124,464
減損損失	—	21,106
長期前払費用償却額	13,529	14,447
投資有価証券評価損益(△は益)	—	△420
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,468	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,278	6,672
賞与引当金の増減額(△は減少)	△13,670	△25,670
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△11,242	△10,625
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	4,142
受取利息及び受取配当金	△1,492	△2,542
支払利息	481	277
固定資産廃棄損	3,369	779
受取補償金	—	△13,064
売上債権の増減額(△は増加)	2,965	15,533
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,717	△412
仕入債務の増減額(△は減少)	△8,030	△127
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△686	△3,493
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△58,351	△57,710
その他の固定負債の増減額(△は減少)	—	△38,524
未払消費税等の増減額(△は減少)	7,150	45,652
その他	16,427	3,675
小計	357,434	299,798
利息及び配当金の受取額	1,411	1,852
利息の支払額	△563	△276
補償金の受取額	—	13,064
法人税等の支払額	△77,682	△159,343
営業活動によるキャッシュ・フロー	280,600	155,095
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△26,709	△26,712
定期預金の払戻による収入	26,705	26,709
有価証券の償還による収入	27,000	1,500
長期貸付けによる支出	△34,000	—
長期貸付金の回収による収入	6,015	3,939
有形固定資産の取得による支出	△60,176	△189,147
敷金及び保証金の差入による支出	△30,000	△70,651
敷金及び保証金の回収による収入	118,397	41,845
その他	△37,104	△15,313
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,871	△227,831
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の処分による収入	4,470	—
自己株式の取得による支出	△104	—
リース債務の返済による支出	—	△27,718
配当金の支払額	△48,333	△48,271
財務活動によるキャッシュ・フロー	△43,967	△75,989
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	226,760	△148,725
現金及び現金同等物の期首残高	1,251,753	1,721,786
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,478,514	1,573,060

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。